

山武市

(令和6年5月13日)

「(仮称) 山武市学校給食センター改築工事起工式」について

お世話になっております。
標記の件について、別紙のとおりお知らせいたします。
ご確認をよろしくお願ひいたします。

【この件に関するお問合せ】

成東学校給食センター
0475-82-2015

「(仮称) 山武市学校給食センター改築工事起工式」について

○起工式概要

日 時：令和6年5月15日（水）午前10時から（雨天実施）

場 所：山武市富田トの1177番地6

旧成東学校給食センター跡地

主な来賓：千葉県議会議員（山武市山武郡選出）、山武市議会議員、隣接する千葉県諸機関等

○工事概要

山武市学校給食センターは、成東学校給食センターと山武学校給食センターの2施設で学校給食を提供していましたが、各施設は稼働開始から30数年が経過し、施設の老朽化が深刻な状況となっています。

「学校給食センター再整備事業計画」に基づき、安全でおいしい学校給食を継続して提供するため、学校給食衛生管理基準に適合させ、食育教育や防災面にも配慮しつつ、現有施設を統合し、施設の集約化を図ります。

○施設概要

建築面積：1,731.25 m²

延床面積：2,218.25 m²

構 造：鉄骨造（地上2階）

設備類：電気設備・機械設備・厨房設備

○その他の特徴：別紙資料

山武市では、当該改築工事の設計において、建築物省エネルギー性能表示制度（BELS）の5つ星を獲得すると同時に、ZEB（ゼブ）の認証を取得しました。

千葉県における公共施設のZEB認証取得は初となります。

○施工者

山武郡横芝光町木戸 10110 番地

畔蒜（あびる）工務店

お問い合わせ
成東学校給食センター
電話 0475（82）2015

山武市学校給食センターの特徴

資料



ZEB

ZEBとは（ゼロ・エネルギー・ビルディング）の略であり、エネルギー消費量ゼロを目指す取組みです。
本計画ではBELS認証によるZEBを達成し、エネルギー消費量を100%削減します。
「山武市 2050 ゼロカーボンシティ宣言」を受け、先進事例として取組みます。
給食センターとしては全国で2例目の認証取得事例（1例目はZEB Ready（50%削減）
公共施設としても千葉県内で2例目の認証取得事例（1例目はZEB Ready（50%削減））

■具体的な省エネ手法

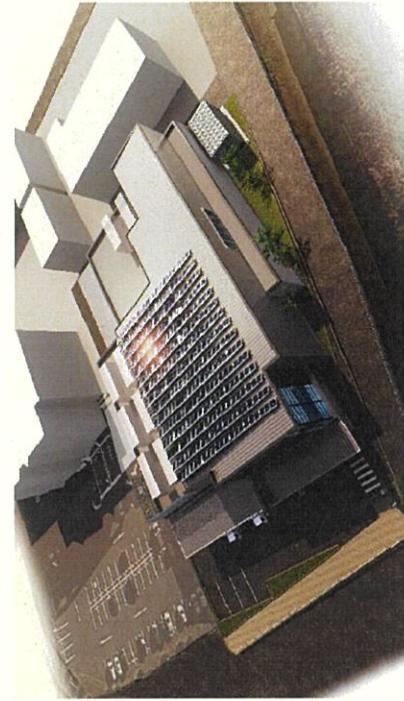
・太陽光発電	】 45%発電
・蓄電池	】 空調負荷低減
・高性能断熱材	】 空調負荷低減
・LOW-E ペアガラス	】 45%削減
・全熱交換器による換気 (CO2センサー制御)	】 10%削減
・外調機による換気	
・高効率空調機器	
・空調運転制御	
・LED照明	
・人感センサー制御	
・明るさ感知制御	
・タイムスケジュール制御	

※削減率は概算

エネルギー消費量
55%削減+45%発電

=100%削減

※50%削減とは、設計時のエネルギー消費量が、省エネ対策を全く講じていない場合と比較した数値となります。
よって、省エネ対策を全く講じていない建物等は、昨今では皆無と言えます。
考え方としては、山武市庁舎にて、左記のLED照明等、既に15%削減で来ている状況であれば、残りの35%削減に取組む事となります。



災害時炊出しが可能

■具体的な災害時対策

- ・連続炊飯器の災害時利用
- ・太陽光発電+蓄電池
- ・ディーゼル発電機
- ・災害備蓄倉庫による備蓄
- ・敷地盛土による浸水対策

炊出し食数
3000食以上

※連続炊飯の時間、内蔵燃料のみで炊飯可能



浸水想定区域に対応した盛土造成を行い、災害時でも稼動可能な施設となります。
また、連続炊飯器を利用した炊飯が出来る機能も有します。